

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	行事等を通し、地域の方々に支えられ、普段より交流が密にとれているが、もっと多くの方々に認知症を理解してもらいたい。	認知症カフェやサロン等を計画し、認知症啓発活動を行っていく。	キャラバンメイトの資格取得者を活用し、地域包括支援センターの協力も得て、合同で認知症カフェを計画する。	6か月
2	11	職員一人ひとりがケアの心得を意識し、満足度向上につなげる必要がある。	職員一人ひとりのスキルアップを図り、更に質の高いケアの提供を目指す。	・外部研修へ積極的に参加し、学んだ事を内部で共有する。 ・全職員でもう一度ケアの見直しを行い、内部研修の回数を増やし、入居者本位のケアの理解に努める。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。